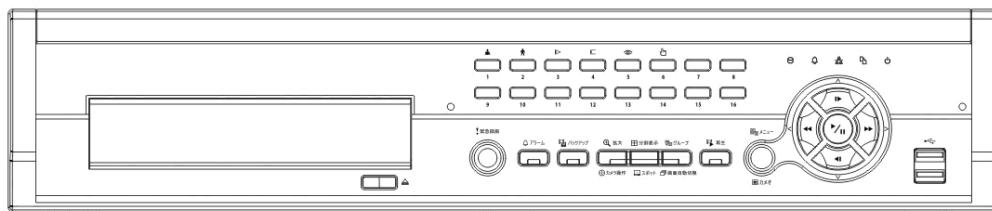


はじめにお読みください！

デジタルレコーダー



このたびは、デジタルレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書には、以下の重要なお知らせなどが記載されています。
ご使用前に本書を必ずお読みになり、正しくお使いください。

- ★同梱物について
- ★取扱説明書について
- ★免責について
- ★個人情報の保護について
- ★安全上のご注意について
- ★使用上のご注意
- ★設置上のご注意
- ★開梱・設置作業時のご注意について
- ★USB フラッシュメモリの取り扱いについて

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

本製品の取扱説明書は、以下の Web からダウンロードしてご利用ください。

<http://www.selco.ne.jp/products/dvr.html>

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社 カスタマサポート室

E-mail : support@selco.ne.jp

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番地 3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

AT-435-88

★同梱物について

デジタルレコーダー本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

はじめにお読みください（本書）、クイックインストレーションガイド、クイックオペレーションガイド、遠隔管理ソフトウェアユーザーズマニュアル、保証書、電源コード、遠隔監視（RASplus）ソフトウェアCD、ラックマウント金具、USBフラッシュメモリ、リモコン（単4電池x2）

★取扱説明書について

本製品には、以下の印刷物が同梱されています。

- **はじめにお読みください（本書）**
本製品の設置上・取扱上のご注意、安全上のご注意などについて、説明しています。
ご使用前に必ず、本書をお読みください。
- **クイックインストレーションガイド**
本製品を設置して、映像が出力されるまでの手順などについて、説明しています。
- **クイックオペレーションガイド**
本製品の基本的な操作方法などについて、説明しています。
- **遠隔管理ソフトウェアクイックガイド**
本製品に添付の遠隔管理ソフトウェアの基本的な操作使い方などについて、説明しています。

★免責について

- 本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
- 弊社はいかなる場合にも以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合、その原因如何に関わらず発生した一切の故障、事故、不具合。
 - お客様ならびに施工業者様の誤使用や不注意により生じた故障、事故、不具合。
 - 第三者が製造した機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便、損害、被害。
 - 本製品の故障、不具合を含む何らかの理由により映像表示、記録ができないこと、および記録情報が消滅したことによる不便、損害。
 - ハードディスク交換を含むメンテナンスなどにより、映像データ、設定データが消滅したことによる不便、損害、被害。
 - お客様により監視、記録された映像が何らかの理由により公とされたり、監視目的以外に使用されたことによるプライバシー侵害を理由とする賠償請求やクレーム等。



★個人情報の保護について

- 本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。
- 映像情報については、適正にお取り扱いください。







★安全上のご注意について

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

■絵表示の例

				してはいけない「禁止」内容です。
				必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
内部の点検は、販売店にご依頼ください。



雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。
必ず販売店に依頼してください。



電源ケーブルは傷つけない

ケーブルが痛んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因となります。
ケーブルやプラグの修理は、販売店に依頼してください。



水の入った容器や、小さな金属物を上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。



正しい電源電圧（交流100V）で使用する、また配線器具の定格電流を超えない

交流100V以外の電圧で使用したり、配線器具の定格電流を超えたり、たこ足配線などにより、発熱や火災や感電の原因となります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

ほこりがたまったり、差込が不完全な場合は、火災や感電の原因となります。
プラグの定期的な清掃を行い、根元までしっかりと差し込まれていることを確認してください。







アースを確実に取付ける

本機の電源プラグは、アース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取付けないと、故障や漏電のときに、感電する恐れがあります。



注意

配線は電源を切ってから行う 感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。	 強制
通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり故障や火災の原因となります。	 禁止
振動のないところに設置する 落下などの事故や、故障の原因となります。	 強制
湿気やほこりの多い場所に設置しない 故障や感電の原因となります。	 禁止

★使用上のご注意

1. 内蔵ハードディスクについて

本機は、精密機器であるハードディスクを搭載しております。衝撃を与えないよう、十分に丁寧なお取扱いをお願いいたします。

① 再生、録画中は電源プラグを抜かないでください。

必ずシャットダウン処理など電源プラグを抜ける状態にしてから、電源プラグを抜いてください。

② 通電中または、電源を切ってから約 1 分間はハードディスクが作動中ですので、絶対に移動や設置作業は行わないでください。

ハードディスクは消耗品です。+25℃の環境で、通電時間が 20,000 時間を越えたところより書き込みエラー等が発生しやすくなります。またそれ以上になるとモーターやヘッドの劣化等により寿命にいたる場合があります。ご使用時間が 20,000 時間未満での定期的なメンテナンスをお勧めします。

*ただしこの時間は目安であり、寿命等を保証するものではありません。

2. 使用温度範囲について

使用温度範囲は、+5℃～+40℃です。この温度範囲外でご使用になると内部部品に悪影響を与えたり、誤動作の原因となる場合があります。特に、ハードディスクは特性上使用温度範囲外では、寿命に悪影響を及ぼします。+20℃～+30℃の範囲でご使用になることを推奨します。

3. お手入れについて

電源を切り乾いたやわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたしてよく絞ってから軽くふいてください。その後乾いた布などで洗剤成分を完全にふき取ってください。

シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

4. 長時間使用しない場合

機能に支障をきたす場合もありますので、定期的に電源を入れて録画、再生が正しく行われることを確認してください。

5. モーションディテクタ（動き検知）機能について

本機に搭載されているモーションディテクタ（動き検知）機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラツキがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

モーションディテクタ（動き検知）機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

6. 録画データについて

運用の前に必ず試験録画を行い、正常に録画、再生が出来ることを確認してください。

万一の故障や事故や不具合に備えて、大切な記録データは定期的にバックアップをとることをお勧めします。記録されなかった情報や、再生されなくなったデータは補償しかねますので、あらかじめご了承ください。

機器の譲渡や廃棄の場合、録画データの取扱いには十分にご注意いただき、ご使用者側の責任において行ってください。

7. ウォッチドッグタイマについて

本機は軽微な障害が発生した場合、録画停止などの致命的エラーに至ることを未然に防ぐために再起動を行うウォッチドッグタイマ機能が搭載されています。運用中に自動的に再起動されることがありますが、故障ではありません。また、再起動中の数分間は録画されませんので、あらかじめご了承ください。

8. DVD / CD ディスクについて

Direct CD Formatted 等フォーマット済みの CD は使用できません。データ用の CD もしくは、DVD を使用することをお勧めします。

本機でデータコピーを行った DVD / CD は、全てのパーソナルコンピューターまたは DVD / CD ドライブでの再生を保証するものではありません。

ディスクによっては、コピーが正常に行われませんが、これはディスクと本機搭載のドライブとの相性によるもので、故障または不良ではありません。

★設置上のご注意

1. 設置場所について

- 本機内部に熱がこもると、故障や誤動作の原因となる場合があります。

- ① 冷却ファンの吹き出し口や通風孔をふさがないでください。
- ② 上面、側面、奥行きに 5cm 以上の間隔をあけてください。
- ③ 冷却ファンは消耗品です。約 30,000 時間を目安に交換してください。交換作業は、販売店にご相談ください。
*ただしこの時間は目安であり、寿命等を保証するものではありません。

- 本機は水平な場所に設置してください。また、次の場所には設置しないでください。

- ① 振動の多い場所や、衝撃の加わる場所
- ② 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、湿気の多い場所
- ③ 雑音源を発生するものの近くや、強い磁気を発生するものの近く
- ④ 蒸気、油分、硫化水素などのガスが発生する場所、塩分の多い場所
- ⑤ 直射日光の当たる場所などの高温になるところ

2. 外部機器との組合せ、システム構築について

外部機器との組合せシステムを構築する場合は、事前に十分な動作確認を行ってください。組合せ、設定によってはシステム全体に影響を及ぼす可能性があります。

外部機器との接続は、必ず定格を超えないようご注意ください。

本機のイベント（アラーム）機能などを、人命に関わるような用途、または重要な判断にはご使用ならないでください。

本機の故障、誤動作、不具合を含む何らかの理由によりシステムに及ぼした動作不具合、不便、損害、被害については、弊社は一切の責任や補償を負いかねますので、ご了承ください。

3. ネットワークについて

ネットワーク設定・運用には技術と経験が必要です。ネットワーク管理者以外の方が設定・運用すると、通信障害の発生、安全性や信頼性の低下の原因となります。ネットワークの設定、運用については、必ず現地のネットワーク管理者にご相談ください。

ルーター等の操作・設定につきましては、各機器の取扱説明書を参照してください。

インターネット回線を利用する場合、光回線（推奨）、ADSL、CATV インターネット等の常時接続インターネット環境が必要です。

インターネット接続業者（プロバイダ）による固定 IP アドレスの取得（推奨）またはダイナミック DNS サービスへの登録が必要となる場合があります（社内 LAN、VPN 等のローカルネットワークの場合は不要です）。

インターネットを経由して接続する場合、ルーター等のポートフォワーディング（ポート転送設定）機能により、デジタルレコーダーにインターネット側からアクセスできる環境を構築する必要があります。

ネットワーク環境、パソコン環境（ファイアウォール、ウィルス対策ソフト、アクセス制限機能）によっては、デジタルレコーダーにアクセスできない場合があります。

4. DVRNS について

- DVRNS は、事前の予告なく内容変更・休止・終了することがあります。
- 弊社は DVRNS に関連して生じた損害についても、一切のその責任を負いません。
- 弊社が DVRNS の利用にあたって不適当と判断したユーザには、サービス提供を中止することがあります。

5. オープンソースについて

本製品には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。詳しい内容はソフトウェア CD に（Open Source Guide/Open Source Guide.pdf）または取扱説明書と一緒に提供されるオープンソースガイドを確認してください。

6. 商標および登録商標について

Microsoft®、Windows®、InternetExplorer®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Intel®、Pentium®、Celeron®は、米国およびその他の国における Intel Corporation および子会社の登録商標または商標です。

Black Berry®は、Research In Motion Limited の米国およびその他の国における登録商標です。

Android™は、米国 Google Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Twitter™は、米国 Twitter Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

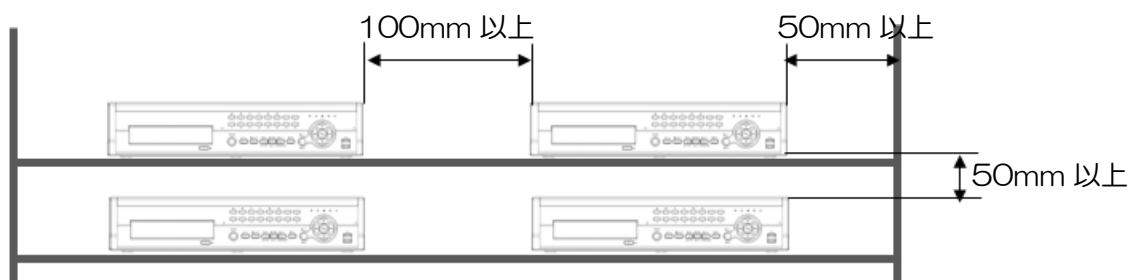
その他本書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

★開梱・設置作業時のご注意について

本製品は、ハードディスクを内蔵した精密機器です。

故障・性能低下を避けるため、下記の注意事項をお守りください。

- ・本製品に振動・衝撃を与えないでください。
- ・梱包箱から取り出した本製品は、硬い机や床面等に直接置かず、やわらかいマット等を敷いた上に置いてください。
- ・本製品を裏返しにしないでください。
- ・移動の際は、電源を切ってから 1 分以上お待ちください。
- ・本製品を通電状態のまま移動させないでください。
- ・本製品を設置する際は、電動ドライバーを使用しないでください。
- ・本製品を改造しないでください。
- ・本製品のゴム脚を外さないでください。
- ・本製品を段積みしないでください。
- ・振動や熱の影響を受けないよう、以下の図を参照して設置してください。



(1) 機器の横並べは、温度の影響で誤動作や故障の原因となりますので上図記載の隙間をあけてください。

- ・EIA ラックに設置される場合は、1U（44.45mm）分、開けて設置してください。

(2) 使用温度範囲は、+5℃～+40℃です。

この温度範囲外でご使用になると内部部品に悪影響を与えたり、誤動作の原因となる場合があります。

特に、ハードディスクは特性上使用温度範囲外では、寿命に悪影響を及ぼします。

+20℃～+30℃の範囲でご使用になることを推奨します。

★USB フラッシュメモリの取り扱い上のご注意について

- 1) USB フラッシュメモリは、デジタルレコーダーに記録された記録映像、設定データのバックアップにご使用ください。
- 2) USB フラッシュメモリは、デジタルレコーダー以外の機器についてもご使用いただけますが、その場合の操作方法その他の問合せには応じかねます。
- 3) 誤動作・故障・修理・点検等によって、万一保存されている記録映像・設定データが消失する場合がありますが、これによって生じたお客様の損害については、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 4) USB フラッシュメモリはデジタルレコーダーで動作することを確認しておりますが、すべての状況において正常に動作することを保証するものではありません。
- 5) バックアップした記録映像については、適正にお取り扱いください。